

緑が育つ 人が育つ

春の「緑の募金活動」

早朝の雨もあがり、春の陽射しがまぶしい天候に恵まれた四月一七日(日)、春の「緑の募金」活動の一環として、高知市で「街頭募金」を実施しました。

出発式では、局木村業務管理官が祝辞を述べました。(写真上) その後、街頭に出て「緑の募金」活動を行いました。(写真下) 「緑の募金」活動は、「緑が育つ 人が育つ」をスローガンに、五月三十一日まで展開しています。この活動は、国民運動として一層の進展を期待されています。

このため、広く県民の皆さま方に、森林整備の重要性や木材利用の意義などに理解と関心を深めて頂くことが大切です。そのためにも、緑の募金活動は大きな役割を担っています。引き続き取り組みにご協力をお願いいたします。



「ゴヨウマツ」って



ゴヨウマツ (ヒメコマツ) マツ科マツ属の常緑針葉樹。

五葉松(姫小松)。日本のマツは、葉が2本のアカマツやクロマツと、葉が5本のゴヨウマツがある。

マツの仲間は常緑針葉樹の中では特殊であり、明るい場所でしか成長できない。

(日本の樹木 館野 正樹より)



ふれあい館で展示しています

局 森林ふれあい館(一階) 期間中、出張等で局へ来
において、「森林環境教育活動」が
動写真」及び「森林ボラン あい館へもお寄りください。
ティア木工作品」(端午の節 〇炭琴(たんきん)たたく
句)展を開催しています。と音の出る炭)も体感でき
期間：四月二〇日(水)～ ます。

五月二〇日(金)

なお、「森林環境教育活動」

時間：八時三〇分～五時
土・日・祝日に来館されは、局ホームページ・イベ
る方は、事前(勤務日)にント情報の「平成二七年度
技術普及課に電話で確認の森林環境教育の取組状況等
うえご来館ください。について」で閲覧できます。

(088-821-2121)



編集後記

風かおる5月「目に青葉、山ほととぎす初鯉」
季節を感じながら季節の味を頂く。

過ごしやすい季節に。

体調と相談、少し歩いてみるか。

4月下旬に局で開催した新規採用研修で、
樹木学習の一環として、研修生に、局玄関前
のゴヨウマツ(写真)も教材に。研修生は、
ゴヨウマツの葉の数を数えて、「ゴヨウマツ
って」を確認していました。

※ 写真上 局玄関前のゴヨウマツ全景
下 葉の近景